

クラウド活用が進む一方で、ガバナンスやセキュリティの欠如がリスクを招いています。

ルールや設計が曖昧なままでは、情報漏洩や不正アクセスといった、セキュリティ事故につながる恐れがあります。本サービスは、お客様のIaaS環境(AmazonWebService・Microsoft Azure)に最適なクラウドガイドラインを策定し、安全・効率的なクラウド利用を支援します。

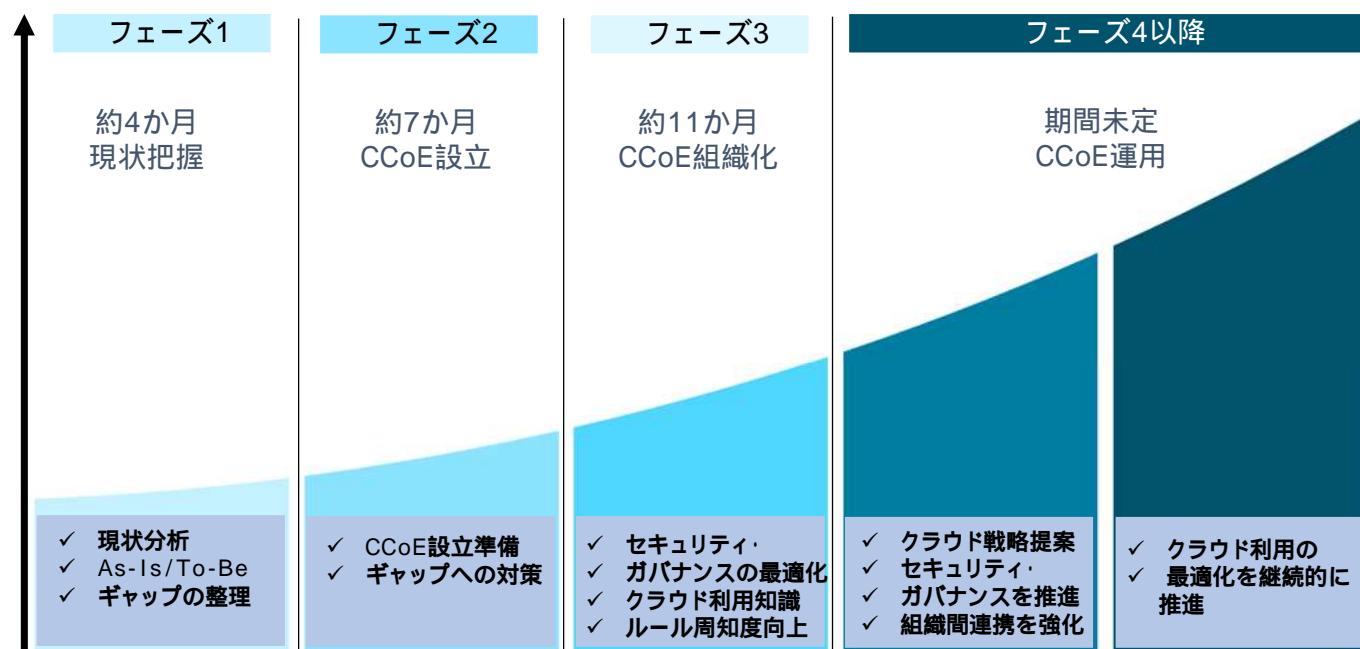
クラウド利用でこんなお悩みはありませんか？



- ・ 部署ごとにルールがバラバラになっている
- ・ 退職者アカウントが放置されている
- ・ 強すぎる権限が無計画に付与されている
- ・ 定期的な棚卸がされておらず全体像が把握できていない

TEDが解決に導きます

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ・ 全社共通ルール、命名規則を策定 | 属人化を防ぎ、情報管理の一貫性を確保 |
| ・ アカウントライフサイクル管理、自動棚卸 | 不正利用を防止し、セキュリティを強化 |
| ・ 最小権限設計、定例会による継続改善 | 内部不正やアクセス過多を抑制 |
| ・ クラウド推進組織(CCoE)設立支援 | 継続的な改善でリスクを早期発見・対処 |



課題ヒアリングからAs-Is/To-Be分析、ギャップ抽出までを一貫して行い、
安全・効率的なクラウド環境の実現をご支援します。

クラウドガイドライン制定サービス

安全・効率的なクラウド活用を実現

ご提供サービス内容

- お客様環境の現状を以下のようなカテゴリ、検討観点例をもとにヒアリング
- As-Is/To-Beを整理、ギャップを明確化
- IaaS環境に必要なガバナンスやセキュリティを設計し、標準化・最適化を推進
- 運用定着まで伴走し、継続的な改善をご支援

< Microsoft Azureの例 >

カテゴリ	主な検討観点例
組織構造・責任分界の整理	CCoEの設置、役割分担、ICT部・子会社間の責任分界、RACIマトリクス
アカウント・管理設計	管理グループ構成、サブスクリプション設計、RBAC設計、アカウント展開の標準化
アイデンティティ・アクセス管理	Entra ID連携、MFA・PIMの適用、IDフェデレーション、グループ設計
ネットワーク設計方針	vNet構成(Hub & Spoke)、閉域接続(ExpressRoute等)、外部アクセス制御
セキュリティ・監視設計	Defender/Sentinel活用、アラート設計、自動修復、データ保護(暗号化・バックアップ)
標準化・ベストプラクティス検討	Terraformテンプレート、命名規則、ポリシーセット整備、Infrastructure as Code化
統制ルール・共通機能設計	Azure Policy分類(必須/推奨)、共通監視基盤、申請・変更管理フローの整備

要件・条件・仕様など

- 対象クラウド: AWS、Microsoft Azure 本サービスはIaaS環境向けです。
- As-Is/To-Beのギャップ資料を成果物として作成します。
- ご提供サービス内容の項目および週一の定例会と議事録作成・提出、課題管理表の作成・管理を役務として提供します。
- 実施期間、費用はお客様のご要望やフェーズ内容に応じて個別見積となります。

TED取り扱いプロダクトとのシナジー

- 本サービスはシングルクラウド環境をベースとしたガイドライン制定サービスです。
- マルチクラウド環境を対象とした場合は、プロダクトの導入によりマルチクラウド環境におけるセキュリティやガバナンス・運用の強化に貢献することができます。
- 弊社では、取り扱い製品群により ネイティブツールでは解決できない各種課題解決のご案内も可能です。



本紙に記載された会社名、ロゴ、ブランド名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。

その他全ての商標および登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。



TM 東京エレクトロン デバイス株式会社

CN BU

<https://cn.teldevice.co.jp/>

本社：〒150-6234 東京都渋谷区桜丘町1番1号
渋谷サクラステージ SHIBUYAタワー35階

大阪 〒530-0001
大阪市北区梅田3-2-123イノゲート大阪 17階

名古屋：〒451-0045 愛知県名古屋市西区名駅2-27-8
名古屋プライムセントラルタワー8階